

2025年の本社移転 転入 13 社、転出 27 社

転出超過数は直近 10 年間で最多

広島県・「本社移転」動向調査(2025 年)



本件照会先

牧 秀樹、松岡 静生、玄道 一成
帝国データバンク
広島支店 情報部
TEL:082-247-5930(直通)
info.hiroshima@mail.tdb.co.jp

発表日

2026/03/26

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

広島県において、2025 年に県外から転入した企業は 13 社、県外へ転出した企業は 27 社で、14 社の転出超過となった。転入元・転出先ともに『東京都』が最も多かった。業種別では、転入は「卸売業」、転出は「サービス業」が最多。売上規模別では、転入・転出ともに『1 億円未満』『1 億円～10 億円未満』が最多となった。直近 10 年間では 68 社の転出超過。2025 年 12 月、政府は選ばれる地方に向けて様々な施策が盛り込まれた『地方創生に関する総合戦略』を閣議決定しており、今後の実効性に期待したい。

※帝国データバンク広島支店では、自社データベース・企業概要ファイル「COSMOS2」(150 万社収録)をもとに、2025 年と 2016 年～2025 年の 10 年間で本店所在地の「広島県への転入が判明した企業」や「広島県からの転出が判明した企業」を抽出し、移転年別、業種別、売上規模別、転入企業の移転元、転出企業の移転先などの分析を行った。

※本社とは、実質的な本社機能のある事業所を指し、商業登記上の本店所在地と異なるケースがある。

1. 2025 年は転入 13 社、転出 27 社

2025 年に県外から広島県へ転入した企業は 13 社あった。『東京都』が 3 社(構成比 23.1%)で最も多く、『山口県』『福岡県』『兵庫県』『神奈川県』が各 2 社(各 15.4%)、『愛媛県』『大阪府』が各 1 社(各 7.7%)で続いた。一方、2025 年に広島県から県外へ転出した企業は 27 社あった。『東京都』が 8 社(29.6%)で最も多く、『山口県』が 4 社(14.8%)、『大阪府』が 3 社(11.1%)、『岡山県』『愛媛県』『福岡県』が各 2 社(各 7.4%)、『大分県』『熊本県』『佐賀県』『香川県』『兵庫県』『愛知県』が各 1 社(各 3.7%)で続いた。

広島県へ転入した企業の移転元

	都道府県	社数	構成比
1	東京都	3	23.1%
2	山口県	2	15.4%
	福岡県	2	15.4%
	兵庫県	2	15.4%
	神奈川県	2	15.4%
6	愛媛県	1	7.7%
	大阪府	1	7.7%
	合計	13	100.0%

広島県から転出した企業の移転先

	都道府県	社数	構成比
1	東京都	8	29.6%
2	山口県	4	14.8%
3	大阪府	3	11.1%
4	岡山県	2	7.4%
	愛媛県	2	7.4%
7	福岡県	2	7.4%
	大分県	1	3.7%
	熊本県	1	3.7%
	佐賀県	1	3.7%
	香川県	1	3.7%
	兵庫県	1	3.7%
	愛知県	1	3.7%
	合計	27	100.0%

2. 業種別、転入は「卸売業」、転出は「サービス業」が最多

転入企業について業種別でみると、『卸売業』が 7 社(構成比 53.8%)で最も多く、『サービス業』が 3 社(23.1%)、『小売業』が 2 社(15.4%)、『その他』が 1 社(7.7%)で続いた。一方、転出企業では、『サービス業』が 11 社(40.7%)で最も多く、『建設業』が 5 社(18.5%)、『製造業』『卸売業』が各 3 社(各 11.1%)、『小売業』『不動産業』が各 2 社(各 7.4%)で続いた。

広島県への転入企業

業種	社数	構成比
建設業	0	0.0%
製造業	0	0.0%
卸売業	7	53.8%
小売業	2	15.4%
運輸・通信業	0	0.0%
サービス業	3	23.1%
不動産業	0	0.0%
その他	1	7.7%
合計	13	100.0%

広島県からの転出企業

業種	社数	構成比
建設業	5	18.5%
製造業	3	11.1%
卸売業	3	11.1%
小売業	2	7.4%
運輸・通信業	1	3.7%
サービス業	11	40.7%
不動産業	2	7.4%
その他	0	0.0%
合計	27	100.0%

3. 売上模別、『1億円未満』『1億円～10億円未満』が最多

転入企業 13 社について、売上規模別でみると、『1億円未満』『1億円～10億円未満』が各 6 社（構成比各 46.2%）で最も多く、『10億円～100億円未満』が 1 社（7.7%）で続いた。

一方、転出企業 27 社についてみると、『1億円未満』『1億円～10億円未満』が各 12 社（各 44.4%）で最も多く、『10億円～100億円未満』が 3 社（11.1%）で続いた。

広島県への転入企業

売上規模	社数	構成比
1億円未満	6	46.2%
1億円～10億円未満	6	46.2%
10億円～100億円未満	1	7.7%
100億円以上	0	0.0%
合計	13	100.0%

※「1億円未満」には未詳分を含む

広島県からの転出企業

売上規模	社数	構成比
1億円未満	12	44.4%
1億円～10億円未満	12	44.4%
10億円～100億円未満	3	11.1%
100億円以上	0	0.0%
合計	27	100.0%

※「1億円未満」には未詳分を含む

4. 2016年～2025年の10年間、 68社の転出超過(転入177社・転出245社)

2016年～2025年の10年間で、県外から広島県へ転入した企業は177社だった。年別で見ると、広島県に転入した企業が最も多かったのは、2024年の27社。一方、最も少なかったのは2016年と2017年の各11社だった。一方、2016年～2025年の10年間で、広島県から県外へ転出した企業は245社だった。年別で見ると、広島県から転出した企業が最も多かったのは、2020年の29社。一方、最も少なかったのは2023年の19社だった。

2016年～2025年の10年間をみると、転入した企業が177社、転出した企業が245社で、68社の「転出超過」となり、2025年は転出超過数が最も多くなった。

転入・転出社数の年別推移

判明年	転入社数	転出社数	転入－転出
2016年	11	23	▲12
2017年	11	22	▲11
2018年	13	23	▲10
2019年	21	24	▲3
2020年	20	29	▲9
2021年	20	27	▲7
2022年	21	23	▲2
2023年	20	19	▲1
2024年	27	28	▲1
2025年	13	27	▲14
合計	177	245	▲68

